

5月 水稲生産情報

令和4年5月
JAつがる弘前
岩木地区営農係

育苗管理

気象庁の向こう一か月の天候の予想では平年より気温が高いと予想されています。苗代、ハウス内の温度が高温にならないようこまめな管理を心がけましょう。

区分	温度管理		育苗管理の注意点
	日中	夜間	
1.5~3.0 葉期	25℃前後	5℃以上	苗が伸びやすい時期です。高温に注意すると共に、育苗箱の水分を確認し、葉先が巻き始めた頃、朝方にたっぷりかん水しましょう。 ※青天の霹靂はつがるロマンより徒長しやすい品種です。水管理や温度管理は注意しましょう。
3.0~3.5 葉期	20℃前後	5℃以上	霜が降りる時以外は外気に慣らして、苗を硬く丈夫に育てましょう。 田植え5日前くらいから、日中は全面開放し、夜間は上部のみ被覆し、両裾は開放しましょう。

田植え作業

○田植え時のポイント

- 田植えは天候が穏やかな日に行いましょう。
- 植え付け目安は1坪当り80株、1株3~5本植え、植付深さ3cm程度（青天の霹靂は1坪当り70株植）
- 3cm以上の深植えは分けつを抑制してしまうので控えましょう。
- 徒長した老化苗は健苗と比べ植付後の活着が悪く、初期生育が劣ります。適期の田植を心がけましょう。

○初期病害虫防除剤の使用法（箱施用剤）

薬剤名	1箱当り施用量	使用時期	対象病害虫
パダン粒剤	80g	田植え当日	イネミズゾウムシ イネドロオウムシ
ブイゲットバイソン粒剤	50g	緑化期 ~移植当日	イネミズゾウムシ イネドロオウムシ
ゴウケツバスター箱粒剤	50g	移植前3日 ~移植当日	いもち病

※西目屋ミニRCへ入庫される場合はゴウケツバスターを使用してください。
※青天の霹靂へ使用できる箱施用剤は「パダン粒剤」のみです。

田植え後の水管理

日中止水・夜間かんがい（夕方又は早朝に入水）の基本を守り水温を保ちましょう。

時期	暖かい日の水管理	寒い日の水管理
活着期	2~3cmの浅水	4~5cmの深水
分けつ期	3cm程度の浅水	5~6cmの深水

除草剤の散布

【一発除草剤処理】

使用時期	除草剤名
田植え直後	トップガン（粒・F） ゼータタイガー1キロ粒剤
田植え後 3日~	トップガンジャンボ ゼータタイガー（F・ジャンボ）

【初期・中期体系処理】

使用時期	初期剤	中期剤
田植え直後~ 田植え後5日	ソルネット1キロ粒剤	田植え後14日~ （ノビエ4.0葉期まで） レプラス1キロ粒剤
	エリジャン乳剤	田植え後14日~ （ノビエ3.5葉期まで） セカンドショットSジャンボMX
	ショキニー250グラム	田植え後10日~ （ノビエ3.5葉期まで） マメットSM粒剤

※青天の霹靂、西目屋地区の農薬節減米を栽培される方は、ゼータタイガー（フロアブル・1キロ粒剤・ジャンボ）を使用してください。

●除草剤を良く効かせるポイント●

その①丁寧な代かきの実施。代かきが凸凹だと処理層にムラができ、効果が十分発揮できなくなります。

その②水持ちの悪い水田ではフロアブルやジャンボを使わないで粒剤を使用しましょう。

イネドロオウムシ・イネミズゾウムシ対策

近年、イネドロオウムシによる葉の食害が多く見られます。発生が見られたら早めに対策を講じましょう。

使用薬剤	対象害虫	使用時期	使用量	備考
 投げ込みトレボン	イネドロオウムシ イネミズゾウムシ	発生初期 但し5葉期以降	200~ 300ml/10a	容器のまま投げ込むだけなので施用が簡単 雨の日でも処理可能。